



加藤内科広報新聞 9月号




近頃は肌寒さを感じる朝夕があり、秋の深まりを実感しております。
夏の疲れが出やすい時候、体調など崩されませぬようお気をつけ下さい。

今年の春から『麻疹』が流行して世間を騒がせていましたが、
この夏以降から『風疹』が首都圏において流行しています。

『風疹』とは、風疹ウイルスによる感染症で、発症すると、発熱・発疹・リンパの腫れが現れるのが特徴です。
風疹は、麻疹によく似た症状を発症するのですが、麻疹よりも軽く、短期間で治癒する事から「三日はしか」という名前でも知られています。

『麻疹』と『風疹』の違いは？

	風疹	麻疹
原因ウイルス	風疹ウイルス	麻疹ウイルス
潜伏期間	14～21日	10日ほど
症状	発熱(38℃ぐらい)と同時に発疹 リンパの腫れ発熱 喉の痛み・眼の充血 3～4日で治まる。	3～4日38℃が続き、一旦解熱。 再度40℃の発熱と同時に発疹。 1週間から10日で治まる
感染力・感染経路 	強い 飛沫感染 感染しても3割程度は発症しない。	非常に強い 飛沫・接触・空気感染 感染すると90%以上発症する。 <u>合併症を起こしやすく、重症化すると死に至る事もある。</u>
治療・予防法	抗ウイルス薬無し・予防接種が有効	抗ウイルス薬無し・予防接種が有効

感染力が非常に強く、感染すると90%以上発症し、重症化すると死に至るかもしれない『麻疹』に比べると、症状も軽く回復も早い『風疹』の予防接種が促進されているのは、なぜなのでしょう？

免疫のない妊婦さんが風疹に感染すると、胎内で赤ちゃんが風疹ウイルスに感染し『先天性風疹症候群』という障害を持った赤ちゃんが生まれてくる可能性が高くなります。

この『先天性風疹症候群』の主な症状には、先天性心疾患、高度な難聴、白内障などがあり、網膜症、糖尿病、肝脾腫、血小板減少、発育遅滞、精神発達遅滞、小眼球・などといった症状も多岐にわたり現れることがあります。

風疹に抗ウイルス薬はなく、先天性風疹症候群に治療薬はありませんが、ワクチンの接種によって、これらの病気を防ぐことができます。生まれてくる赤ちゃんの為にも予防接種を受ける事はとても重要です。

Q.MR ワクチンってどんなワクチン？

麻疹も風疹も一緒に予防できるワクチンです。

風疹の予防接種を検討している方は、MR ワクチンで受けることをお勧めしております。

※現在、麻疹の流行により成人の方の MR ワクチンの供給が不安定な状態です。

成人の方で MR ワクチンを希望されている方は、スタッフにお問い合わせ下さい。



Q.麻疹ワクチンを接種したことがあるのですが、風疹予防の為に MR ワクチンを接種しても大丈夫ですか？

大丈夫です。麻疹に罹った事がある場合でも MR ワクチンの接種に問題はありません。

Q.風疹単抗原ワクチンと MR ワクチン、効果に違いがありますか？

ワクチンの効果に違いはありません。

Q.抗体があるかわからないのですが、ワクチンを接種しても副作用などの心配はありませんか？

風疹・麻疹の抗体があったとしても、接種に問題はありません。

抗体が低下している場合には、抗体の再上昇が期待されます。

(※保険適応外で自費になりますが、抗体検査をすることができます。)



Q.妊娠中に麻疹に感染した場合、胎児に影響しますか？

胎児に影響はないと言われていますが、妊娠中に麻疹に罹ると重症化し、流産、早産や死産の頻度が高くなります。

Q.ワクチンの効果は？

ワクチンを1回接種する事で95%以上、2回接種する事で99%の免疫が獲得できます。小児期に1回接種では、成人後に抗体が減少する為、予防効果が弱くなっている場合があります。

2006年度から2回接種が導入されており、平成2年4月2日以降に生まれた方は定期接種で2回接種する機会があります。昭和54年4月2日～平成7年4月1日生まれの男女はワクチンの接種率が低く、接種していても1回です。

又、昭和54年4月1日以前生まれの男性は、子どもの頃に定期接種のチャンスがなかった為、今まで風疹に罹った事がない場合は、風疹の抗体が無い可能性があります。

風疹は感染しても3割程度の方が発症しない為、知らない間に感染し、周りの人に撒き散らしているかもしれません。風疹ワクチン予防接種を受けた事がない方、1回しか受けていない方、受けたかわからない方は、生まれてくる赤ちゃんの為に予防接種をお奨め致します。

【堺市では風疹の予防接種に係る費用の助成を行っています。】

堺市に住民票がある方で、風疹抗体検査の結果が基準値に満たない方(5年以内の検査結果が必要です)で、次のいずれかに該当する方が対象になります。

- ・妊娠を希望する女性
- ・妊娠を希望する女性の配偶者
- ・妊娠している女性の配偶者



※堺市の各保険センターで月1回抗体検査(無料)を実施しています。(当院では自費で受ける事ができます)

※MR ワクチンか風疹単抗原ワクチンを接種する事ができます。

予約制になります。詳しい事はお気軽にお問い合わせ下さい。